



BOX-Type Mini ユーザーマニュアル

ASR-P37U

Copyright © Asterisk Inc.All Rights Reserved.

AsReader ®は、株式会社アスタリスクの登録商標です。

その他の会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

修正履歴

バージョン	説明	日付
V1.0	新規作成	2023/4/14
V1.1	データシートの更新	2023/10/31
V1.2	1、データシートの更新 2、Android 端末を充電しながら使用する場合 の使用方法を追加	2024/1/29
V1.3	1、データシートの更新 2、固定方法の追加	2024/2/5
V1.4	ディップスイッチの画像差し替えと説明変更	2025/04/09

目次

1 BOX-Type Mini について 3

- 1.1. 概要 3
- 1.2. 安全にお使いいただくために 5
- 1.3. 製品外観 7
- 1.4. 製品仕様 8

2 基本操作 10

3 動作モード 12

4 接続方法（シリアルモード） 14

5 固定方法 17

- 5.1. 固定用の同梱品 17
- 5.2. ASR-P37U を取り付け用フレームに取り付ける方法 17
- 5.3. ASR-P37U を取り付け用フレームから取り外す方法 18
- 5.4. 取り付け用フレームを使った ASR-P37U の固定方法 19

1 BOX-Type Mini について

1.1. 概要

この度は AsReader BOX-Type Mini ASR-P37U をご購入いただきありがとうございます。

本書は、BOX-Type Mini ASR-P37U（以下、ASR-P37U）を使用する際の注意事項を記載しています。本書をよくお読みになり、本機をお持ちの間は大切に保管してください。

ASR-P37U は、任意のアンテナを接続でき、机の上や壁掛けに対応した高性能な UHF 帯 RFID リーダーです。

USB シリアルポート、HID データ伝送モードに対応しています。また、Android 端末や Windows 端末で使用することができます。

ASR-P37U は、資産管理、在庫確認、小売店での決済、出席管理、会議のチェックイン、入退室管理、生産工程管理など、さまざまな無線周波数識別（RFID）システムで広く使用することができます。

問い合わせ先

この取扱説明書に関するご意見、ご質問は下記へご連絡ください。

株式会社 アスタリスク サポートセンター

〒532-0013 大阪市淀川区木川西 2 丁目 2-1 AsTech Osaka Building 5 階

TEL: 050-5536-8733

★本書の著作権は弊社に帰属し、弊社の承諾なしに本書の一部または全部を複写、転載、改変、他言語への翻訳などを行うことは禁じられています。

★本書の内容に関しては、仕様改良などにより予告無しに変更することがあります。なお、本書に記載された画像はイメージであり、実際の製品と異なる場合があります。

★弊社では、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていただくために、細心の注意を払っております。本製品をご使用になる際には、本書をよくお読みの上、お使いください。本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は責任を負いかねます。

★地震、雷、風水害などの天災及び弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

★弊社が落下・衝撃によると判断した不具合に対しては、保証期間内であっても有償修理となります。

★弊社では、弊社製品が他の特許などを侵害しない為の適切な処置をとっていますが、以下の(1)~(4)のいずれかを原因として生じた特許などの侵害については、責任を負いかねますので、ご了承ください。

(1)弊社以外から供給された部品、製品、装置、データ処理システムあるいはソフトウェアと組み合わせて使用された場合

(2) 弊社製品が意図されない方法で使用された場合

(3) 弊社以外によって行われた弊社製品の改変

(4) 弊社製品を購入された国以外の地域での使用

1.2. 安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している警告、注意事項を必ずお読みください。

⚠警告
分解や改造、修理などをご自身で行わないでください。故障、発火、感電の原因になります。万一、改造などにより本製品に不具合が生じて、弊社は一切の責任を負いかねます。
使用中に本製品から煙がでている、異臭や異音がしているなどの異常があるときは、すぐに使用をやめてください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
本製品を落としたり、投げつけたりするなど強い衝撃を与えないでください。破損、発火、感電、故障の原因になります。落下により本製品が破損し、機器内部が露出した場合は、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。
金属などで各端子に触れないでください。故障、発火、感電の原因になります。
水で本製品を洗わないでください。故障や火災、やけどの原因となります。また、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りのところで使用しないでください。火災や感電の原因となります。
高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。破裂、故障、火災、傷害の原因となります。
所定外の電圧で使用しないでください。故障、火災の原因となります。
本製品を用いた薬品の管理等、人命に影響を与える可能性があるシステムを構築される場合は、データが誤った場合でも人命に影響を与える可能性が無いよう、冗長設計、安全設計には十分ご注意ください。
本製品は出力 200W の UHF 帯の電波を使用した RFID 機器のリーダーです。そのため使用する用途・場所によっては、医療機器に影響を与える恐れがあります。この影響を少なくするために、運用に際して以下のことを厳守されることをお願いします。 1. 本製品に接続したアンテナを、植込み型医療機器の装着部位より 22cm 以内に近づけないこと。 2. 植込み型医療機器装着者は、本製品に接続したアンテナより 22cm 以内に近づかないこと。 3. 海外へ持ち出す際は、各国の法令に対応する必要があるため、事前にご相談ください。
⚠注意
本製品は電波法に基づく工事設計認証を取得しております。電波法により本製品の改造は禁止されます。
本製品を廃棄するときは、法令およびお住まいの地域の条例に従って処分してください。
本製品を使用して異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、お買い上げの販売会社にご相談ください。

い。

直射日光が当たる場所など非常に温度が高くなる場所に放置しないでください。ケースや部品に悪い影響を与え、機器の破損・発火事故の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちて、危機の破損や怪我の原因 となることがあります。

1.3. 製品外観

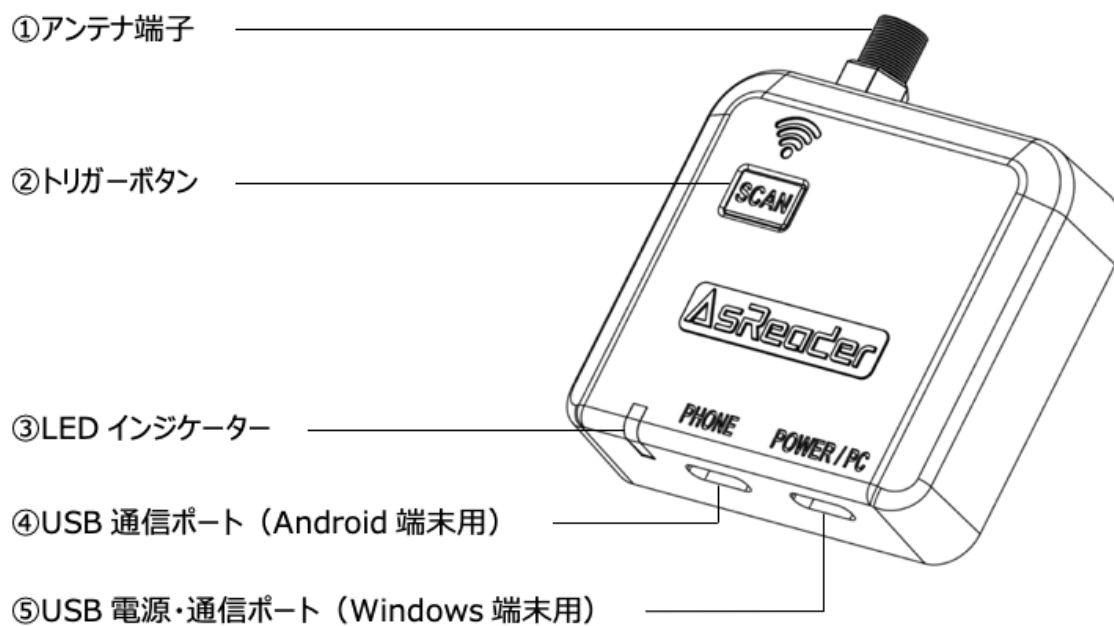


図 1-3-1 外観(正面)

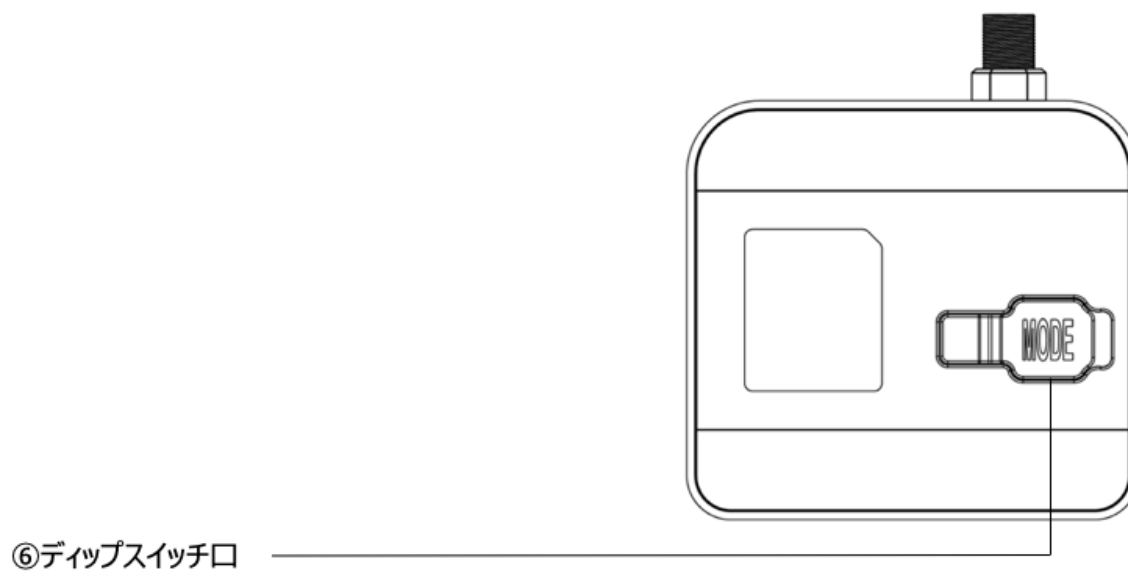


図 1-3-2 外観(背面)

1.4. 製品仕様

型 式		ASR-P37U
RFID	規格	ISO/IEC 18000-63 (旧 18000-6C) / EPCglobal Class 1 Gen 2
	周波数	日本 : 920.6~923.4MHz 北米 : 917.1~926.9MHz EU、英国 : 865.7~867.5MHz
	送信出力	日本 : 最大 200mW (23dBm) 特定小電力無線局 北米 : 最大 500mW (27dBm) EU、英国 : 最大 500mW (27dBm)
	外部アンテナ端子	SMA オス
	機能	読み取り/書き込み/ロック/キル
電源		USB Type-C ポート (POWER/PC) 入力定格 : DC 5V/0.5A
ヒューマンインターフェイス		トリガーキー (SCAN) ディップスイッチ (MODE) ブザー音 青色 LED 電源供給時 : 遅い点滅 USB 接続時 : 点灯 RF タグ読み取り時 : 速い点滅
インターフェース	通信	USB Type-C ポート (PHONE) ※1 (USB 2.0)
	電源及び通信	USB Type-C ポート (POWER/PC) ※2 (電源入力及び USB 2.0)
外観	寸 法 (W) × (D) × (H)	51.8 × 56 × 16mm ※3
	樹脂材料	PC+ABS
	樹脂色	白
質量		約 40g
環境性能	動作環境	-10~45℃, 20~85%RH

	保存環境	-20～60℃, 10～95%RH
	保護等級	IP54 準拠 ※3
	耐落下性	1.5m (6 面、4 角を各 2 回) ※4
適合規格		TELEC
対応 OS		Android、Windows、iOS ※5
同梱品		USB Type-C to Standard-A ケーブル、取り付け用フレーム

※1 : Android デバイス接続用。

※2 : 電源入力用又は PC 接続用。

※3 : アンテナ端子は含まれません。

※4 : 製品単体での実力です。

※5 : iOS は HID のみ対応です。

2 基本操作

- アンテナの接続

アンテナのケーブルを ASR-P37U のアンテナ端子（[図 1-3-1①](#)を参照）へ接続します。

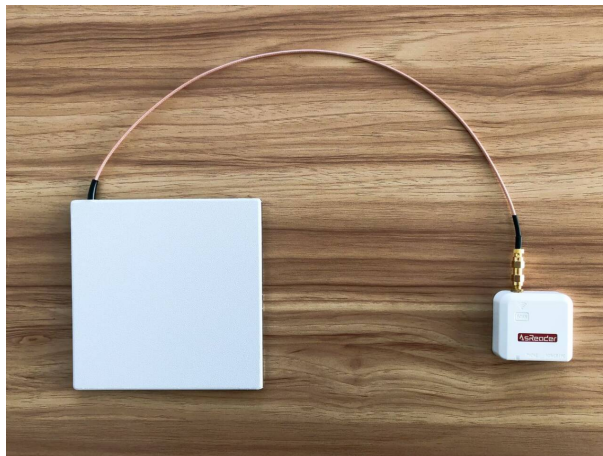


図 2-1 アンテナの接続

- 電源のオン／オフ

USB 充電器と接続した USB Type-C ケーブルを ASR-P37U の USB 電源・通信ポート（[図 1-3-1⑤](#)を参照）に接続して電源オンします。電源オンになると、LED インジケータ（[図 1-3-1③](#)を参照）がゆっくり点滅し、ブザー音が 2 回なります。

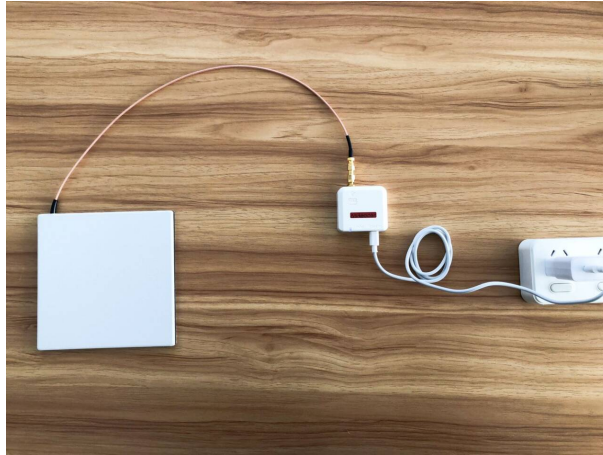


図 2-2 電源オン

ASR-P37U から USB Type-C ケーブルを外すと電源オフになります。
USB 充電器は出力 DC 5V/0.5A 以上の製品を推奨します。

3 動作モード

◆ ASR-P37U には 2 つの動作モードがあります : HID モード、シリアルモード。

● HID モード

HID (Human Interface Device) モード : ASR-P37U をモバイル機器や PC に接続すると、ASR-P37U がキーボードとして認識されます。ASR-P37U で読み取ったデータはそのままモバイル機器や PC に送信され、テキスト入力ツールに表示されます。専用 SDK を用いた App は不要です。HID モードは、Android 端末、Windows 端末と iOS 端末に対応しています。

● シリアルモード

ASR-P37U と専用 SDK を用いた App の間でリアルタイムにデータ転送ができるモードです。Android 用と Windows 用の専用 SDK があります。

◆ 動作モードの変更方法

ASR-P37U のディップスイッチ (図 1-3-2⑥を参照) の 2 を ON/OFF することで HID モードとシリアルモードの切り替えができます。

シリアルポートモード : 2-ON



HID モード : 2-OFF



図 3-1 動作モードの切り替え

※ディップスイッチの 1 は、動作モードの切り替えに影響しないので、ON OFF どちらでも構いません。

電源がオンの場合は、ブザー音が 2 回なってモード切替が完了します。

◆ HID モードの RF タグの読み取り方法

ASR-P37U を電源オンの状態で RF タグを ASR-P37U に接続したアンテナに近づけ、トリガーボタン（[図 1-3-1②](#)を参照）を押すと、青 LED が素早く点滅して RF タグの読み取りを開始します。RF タグを読み取りできると Android 端末や Windows 端末の画面上のカーソル位置にデータが入力されます。もう一度トリガーボタンを押すと、読み取りが停止します。

4 接続方法（シリアルモード）

操作手順：

◆ Android

● 方法 1

1. ASR-P37U の電源を入れます（「[電源のオン／オフ](#)」を参照）。
2. Android 用のアプリを起動します。
3. Android 端末と ASR-P37U の USB 通信ポート（[図 1-3-1④](#)を参照）を USB Type-C to Type-C ケーブルで接続すると、アプリと ASR-P37U が自動的に接続されます。接続に成功すると、LED インジケータが点灯します。

* お使いのスマホのインターフェースが USB Type-C でない場合は、お使いのスマホのインターフェースに適したケーブルを使用して接続してください。

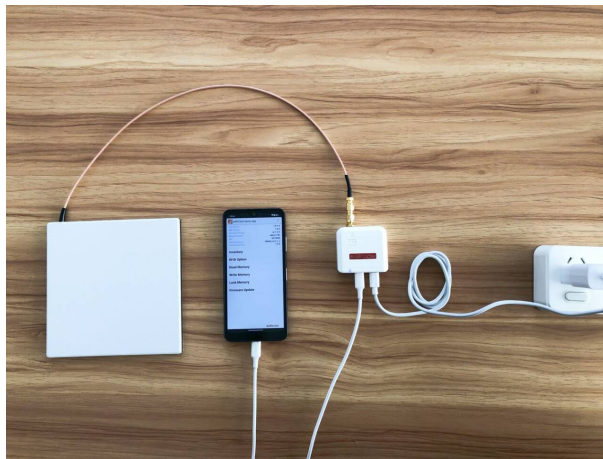


図 4-1 Android 端末の接続（方法 1）

4. Android 端末を充電しながら使用する場合、USB ハブと ASR-P37U の USB 電源・通信ポート（[図 1-3-1⑤](#)を参照）を USB Type-C ケーブルで接続し、USB ハブを Android 端末に接続した上で、アダプターを使用して USB ハブ経由で給電してください。



図 4-2 Android 端末の接続（方法 1, Android 端末を充電しながら使用する場合）

● 方法 2

1. Android 用アプリを起動します。
2. Android 端末と ASR-P37U の USB 電源・通信ポート（[図 1-3-1⑤](#)を参照）を USB Type-C to Type-C ケーブルで接続します。電源オンになり、接続が成功すると、LED インジケータが青点灯し、ブザーオンが 2 回なります。

*この方法では、ASR-P37U は Android 端末から供給されます。出力電流が低い Android 端末と接続した場合、ASR-P37U は正しく動作しない場合があります。

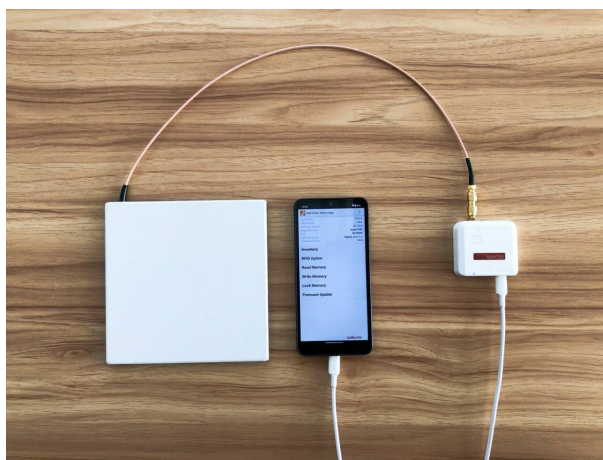


図 4-3 Android 端末の接続（方法 2）

◆ Windows

1. Windows 端末と ASR-P37U の USB 電源・通信ポート（[図 1-3-1⑤](#)を参照）を USB Type-C ケーブルで接続すると、LED インジケータが点灯し、ブザー音が 2 回なります。
2. Windows 用アプリを起動します。

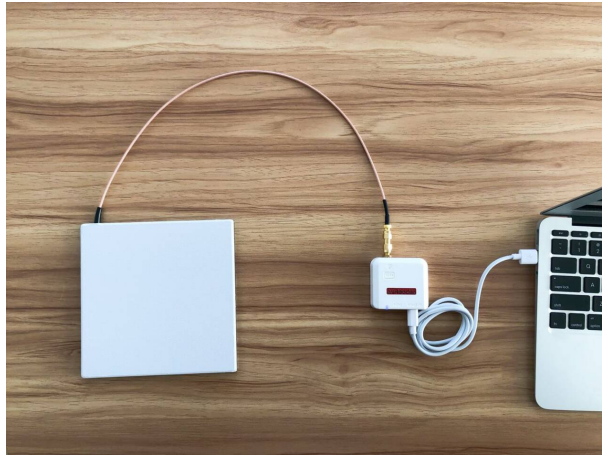


図 4-4 Windows 端末の接続

5 固定方法

5.1. 固定用の同梱品

ASR-P37U を固定して使用するために取り付け用フレームが同梱されています。(図 5-1 を参照)

※出荷時に ASR-P37U は取り付け用フレームに取り付けられています。



図 5-1 固定用の同梱品

5.2. ASR-P37U を取り付け用フレームに取り付ける方法

次のように ASR-P37U を取り付け用フレームに取り付けます。(図 5-2 を参照)

- (1) ASR-P37U を取り付け用フレームの大きい爪の下に差し込みます。
- (2) ASR-P37U の浮いている側を取り付け用フレーム内に押し込みます。
- (3) ASR-P37U の押し込んだ側が 3 か所の小さい爪で固定されれば取り付け完了です。



図 5-2 ASR-P37U の取り付け

5.3. ASR-P37U を取り付け用フレームから取り外す方法

次のように ASR-P37U を取り付け用フレームから取り外します。(図 5-3 を参照)

- (1) 取り付け用フレームの 3 か所の小さい爪を外します。
- (2) ASR-P37U を持ち上げ、取り付け用フレームから取り外します。

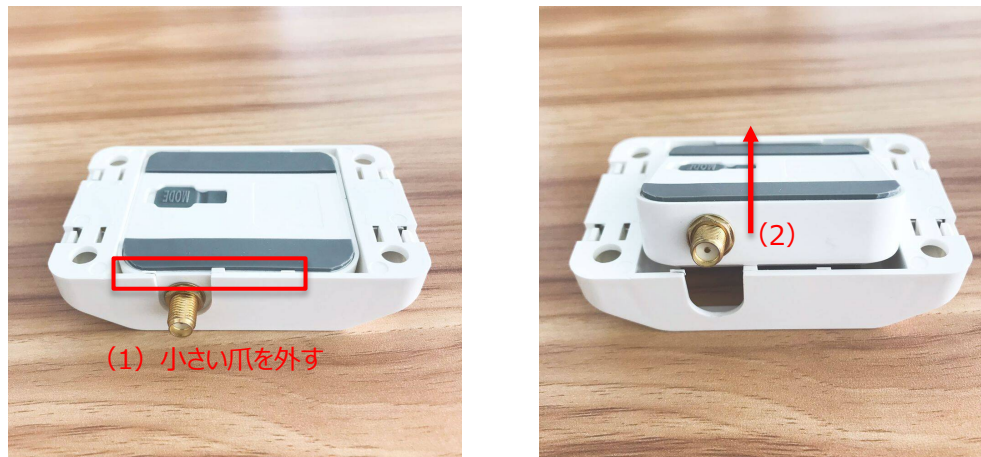


図 5-3 ASR-P37U の取り外し

5.4. 取り付け用フレームを使った ASR-P37U の固定方法

- ① 取り付け用フレームの磁石を利用して固定します。(図 5-4 を参照)
 - (1) ASR-P37U を取り付け用フレームに取り付けます。(図 5-2 を参照)
 - (2) 取り付け用フレームに内蔵されている磁石で金属面に吸着させ固定します。
(磁石は取り付け用フレームのカバーの内側にあります。)



図 5-4 固定方法①

- ② 取り付け用フレームをネジで壁などに固定します。(図 5-5 を参照)
- (1) ASR-P37U を取り付け用フレームに取り付けます。(図 5-2 を参照)
 - (2) カバーの爪を図の矢印方向に押して、爪を外します。
 - (3) 取り付け用フレームからカバーを取り外します。
 - (4) カバーを取り外した側からネジ穴にネジを通し、壁などにネジで固定します。
固定するためのネジは、別途、適切なものをご用意ください。
 - (5) ネジで固定した後、取り外したカバーを取り付け用フレームに取り付けます。

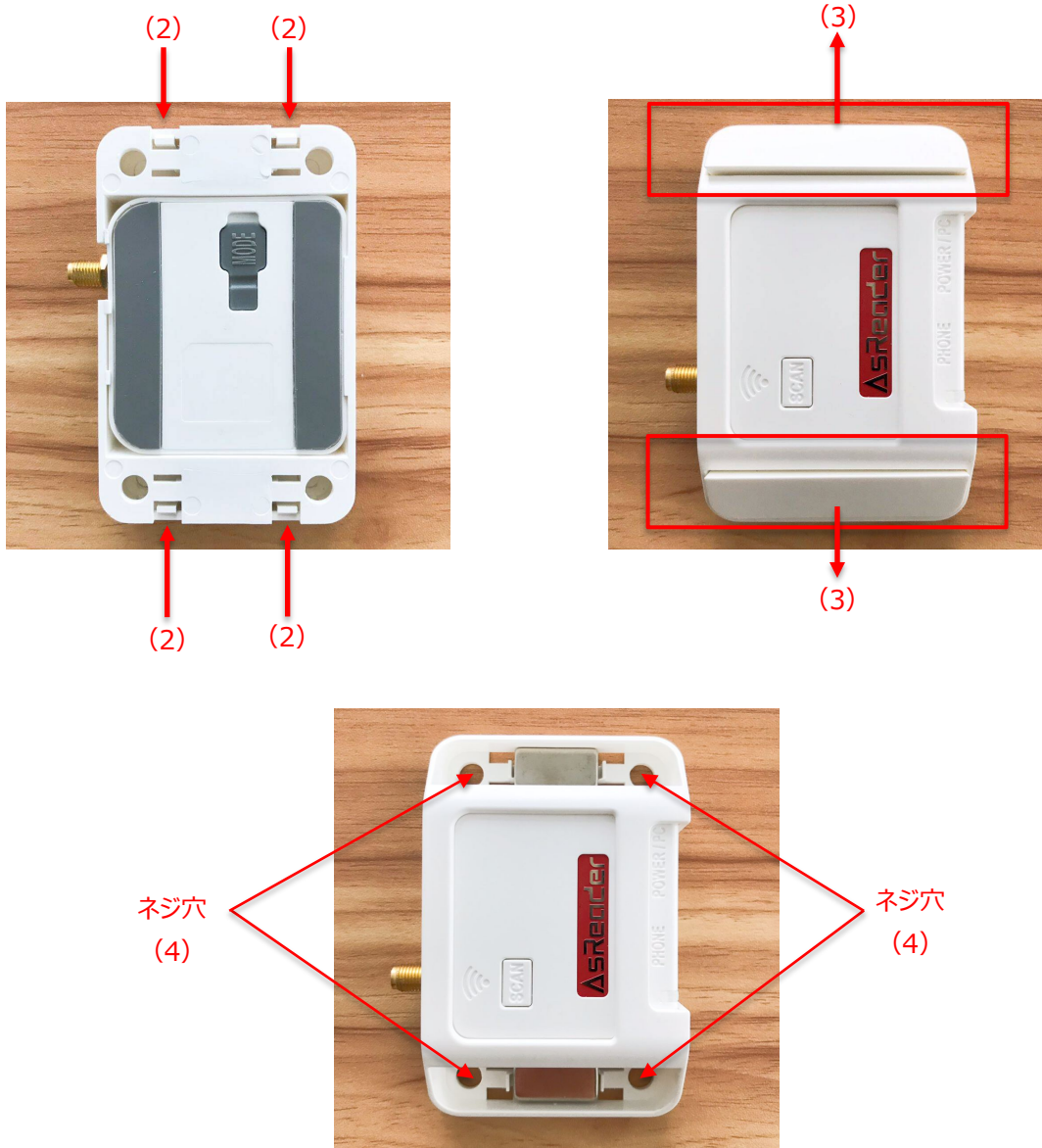


図 5-5 固定方法②

固定したネジを外すときは、カバーを取り外してください。

図 5-6 に示す隙間からカバーの爪を押すと、カバーを取り外せます。



図 5-6 カバー爪の外し方

**AsReader BOX-Type Mini
(ASR-P37U)**

ユーザーマニュアル

2024 年 2 月第四版

株式会社アスタリスク

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 5-6-16 新大阪大日ビル 201